



群馬県地域医療支援センター長
群馬県健康福祉部長
塚越 日出夫

全国的に医師の不足や地域間の偏在解消は大きな課題であり、群馬県としても医師確保を最重要課題の一つと位置付け、医師の県内定着・偏在解消に向けて様々な対策を実施しています。

特に、地域医療に従事しようとする意欲溢れる医師が、県内各地域で診療に従事しながら、技術、知識、経験をしっかりと身につけ、医療の第一線で活躍できるよう支援することが重要であると考えています。

そこで、群馬県地域医療支援センターでは、「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」の作成など、若手医師の大きな夢を実現できるように一人一人のキャリア形成をきめ細やかに支援して参ります。

当センターを核として、群馬大学を始め県内病院や関係機関と連携することで、群馬県の地域医療のリーダーとなれる医師の養成・確保に繋がることを期待しています。



群馬県地域医療支援センター副センター長
荒川 浩一

群馬大学医学部附属病院では、良医の育成と地域医療の充実を目指して、群馬県をはじめ県内関係各機関と連携・協力して様々な取り組みを行っています。平成

21年度から、群馬大学医学部の定員増に加え、将来県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち群馬大学医学部医学科に進学する学生に対し、群馬県より修学資金を貸与する制度を設けていただきました。当初は6名の地域医療学生でしたが、平成26年度には18名まで拡大されております。平成27年3月に、その第1期生6名が卒業し臨床研修を開始いたしました。彼らが大きく羽ばたき、群馬県地域医療のリーダーとして活躍してくれることを確信しています。地域医療の充実には人材確保が最重要課題であり、それに向けての環境整備と魅力的なプログラムの開発が必須です。これまでに、ご協力いただいた多くの関係機関・病院・施設等の皆様に厚く御礼申し上げますと共に、今後ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域医療を知り、将来地域で活躍する実力を身につけるために。

医師の県内定着・地域偏在解消

地域医療に従事する若手医師のキャリア形成と一体的に、医師不足病院の医師確保の支援を行うことにより、医師の県内定着や地域偏在の解消を目指します。



1. 医師のキャリア形成支援

地域医療に従事する医師のキャリア形成支援を通して、地域医療に貢献します。



2. 医師不足病院の支援

医師不足病院の医師確保を医師のキャリア形成と一体的に支援します。



3. 医師不足状況等の把握・分析

地域で必要とされている医師数等について把握・分析します。



4. 情報発信と相談への対応

センターの活動や医師の求人・求職情報を発信し、医師・医学生等からの相談に対応します。



群馬県地域医療支援センターでは、医師志望の高校生や医学生を対象に、地域の医療現場を見学・体験できるセミナーを多数開催しています。また、将来、地域医療の現場で活躍したいという熱意のある医学生や若手医師のキャリア形成を支援するため「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」を作成しました。皆さんの大きな夢を実現できるように、群馬県内の関係各機関と連携し、「オールぐんま」できめ細やかな支援をしていきます。

ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス 検索サイト(GMCP)

<http://www.gmcc.jp/cp/>



若手医師のキャリア形成をきめ細かく支援するための、情報検索サイトです。多角的な項目での検索で、希望に合った情報が得られます。



- ご希望のキャリアパスを簡単検索
- オーダーメイドのローテーション提案
- 3種の基本コースによるキャリア形成支援
 - * 病院診療リーダーコース
 - * 専門診療・リサーチリーダーコース
 - * 地域診療密着コース
- 基本診療科の専門医の取得、さらに上層の専門医の取得を支援
- 大学院進学、海外留学も可能

